



冬季休業～2月上旬に行われたSPH事業の報告をします。

①高大連携土曜講座 (12/16～)

高度な専門知識を活用し、説明責任を果たせる力



12/16, 23, 25, 27 の4回にわたり滋賀大学の先生から特別講義をしてもらいました。難しい内容もあったようですが、参加した生徒は気づきも多かったようです。

《生徒の感想文から》

『この講座を受けたことで、小論文に対する自分の考え方を変わることができました。』

『滋賀大学の学生さんの話を聞いて、ニュースや新聞をいつも見た方が良く我知道了。』

『グループディスカッションを通して、「こんなとらえ方があるんだ!」と思いました。』

②海外インターンシップ(12/26～30)

多様な文化や価値観を理解し、他者の存在を認め
他者と協働し、グローバルに活躍できる力

ベトナムにある TIME STATION NEO で2年生2名の生徒がインターンシップに取り組みました。現地の従業員さんと話をし、一緒に働くことで「海外で働く」とはどういうことかを肌で感じる事ができました。お客様に日本の文化を紹介したり、ゲームで交流したりしながら、商売の基礎であるコミュニケーションの大切さを学びました。

《生徒の事後感想から》

『待っているだけでは話の中には入れない。語学力があってもただ話せるだけではだめであり、コミュニケーションを自分から取れることが重要』

『（日本でも海外でもお客様に）商品を買っていただくという気持ちが重要』

『（視野を広めるには）常識をリセットする姿勢と何事にもチャレンジすることが重要』



③SPH成果発表会・課題研究発表会(2/1)



午前中は『凡事徹底 当たり前のことから始めるCSR』という題で、びわこ経営教育研究所代表取締役 中嶋慶喜さんに講演をしていただきました。「当たり前のことをしっかり取り組む」「必要とされる人財になる」「前向きな言葉を使う」などのお話をいただきました。それに続き、生徒の代表者にはSPHの各事業で取り組んだ学習成果を発表してもらいました。午後からは課題研究の各講座での成果を発表してもらいました。来年度は2年生のみなさんが今年以上の取り組みをしてください。